

公共調達適正化について(平成18年8月25日付財計第2017号)に基づく随意契約に係る情報の公表(物品役務等)

(平成24年11月分)

物品役務等の名称及び数量	契約を締結した日	契約の相手方の商号 又は名称及び住所	随意契約によることとした会計規程等の 根拠規程及び理由(企画競争又は公募)	予定価格	契約金額	落札率	再就職の 役員の数	備考
GOSAT-2用地上データ処理システム(レベル1)要求要件検討に資するツール開発業務	H24.11.1	富士通エフ・アイ・ピー(株) 東京都港区芝浦1-2-1	本業務は、GOSATの後継衛星であるGOSAT-2用地上データ処理システムのレベル1処理に関する部分の要求要件の検討に資するツールのうち、今年度の検討に必要な部分の開発を行うものである。今回の開発にあたっては平成18年度に当研究所が発注したGOSATに係る業務と比較検証しながら行う必要があるが、そのためには同業務で本選定業者が当時開発したシミュレーションソフトウェアの利用・改修が必要である。本選定業者は本ソフトウェアの開発者であり、同者以外に本業務を発注した場合には著作権法上の権利侵害になるため、同者との随意契約を行うものである。 (会計規程第36条第1項第1号適用)	-	11,550,000	-	-	
人事・給与システムの改修業務(労務管理)	H24.11.5	(株)ソフテス 静岡県浜松市中区田町330-5	本業務は、人事・給与システムについて労務管理におけるシステム上の諸課題に対応するための改修を行うものである。本選定業者は本システムの開発者であり、同者以外に本業務を発注した場合には著作権法上の権利侵害になる恐れがあるため、同者との随意契約を行うものである。 (会計規程第36条第1項第1号適用)	-	4,923,450	-	-	
GOSAT検証体制強化のための航空機改修部品製作と観測装置製作・改修業務	H24.11.27	(株)ジャムコ 東京都三鷹市大沢6丁目11番25号	本業務の遂行には、航空機搭載装備品の開発・設計・製造の能力及び経験と、航空機搭載部品としての承認及び航空機改造に係る承認を米国の航空当局から取得する能力及び実績と民間航空機搭載用温室効果気体観測装置である二酸化炭素連続測定器(CME)及びフラスコサンプリング装置(ASE)の技術的な内容を十分に理解している必要がある。本選定業者は航空機搭載装備品の開発を行う会社であり、航空機搭載部品としての承認及び航空機改造に係る承認を米国の航空当局から取得する能力があり、またCME及びASEの製造会社でもあるので、このような条件を満たす唯一の相手方であることから、随意契約を行うものである。 (会計規程第36条第1項第1号適用)	-	344,400,000	-	-	
温室効果気体観測装置をボーイング777-200ER型機に搭載するための機体改修業務	H24.11.27	日本航空(株) 東京都大田区羽田空港3-5-11	本業務の遂行には、観測装置を搭載できる国際線ボーイング777-200ER型機を有し、温室効果ガスの観測装置を搭載した上で、観測飛行を実施するための知識及び経験が必要であるが、本選定業者はこれらの条件を満たす唯一の相手方であることから、随意契約を行うものである。 (会計規程第36条第1項第1号適用)	-	60,690,000	-	-	
平成24年度長江大通ステーション水質分析業務	H24.11.28	中国科学院地理科学与資源研究所	本件は、中国科学院地理科学与資源研究所と当研究所の間で合意した協定書に基づき実施する長江下流大通ステーションでのサンプル採取・水質分析業務であることから、随意契約を行うものである。 (会計規程第36条第1項第1号適用)	-	1,710,720	-	-	

※公表対象契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価または予定調達総額を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約金額欄に単価を記載した場合には予定調達総額を記載する。